生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	慈恵医大におけるご遺体を用いた上肢の解剖学的研究		
1. 研究の目的と方法	上肢における腱の走行や関節の形態には個人差(解剖学的変異)があることが知られています。さらにその一部は、腱断裂や変形性関節症といった疾患の発生とも関連します。本研究の目的は、腱の走行と関節の形態を記録し、その個人差の程度と頻度を明らかにすることを通して、上肢疾患の治療に役立てることです。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026 年 12 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	研究機関：■附属病院　□葛飾医療センター　□第三病院　□柏病院 対象となる方：2019 年 1 月 22 日から 2019 年 12 月 31 日までに本学に献体されたご遺体。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	ご遺体の前腕と手	
	(2)試料の取得の方法	本学に献体されたご遺体	
	(3)情報の種類	写真、X 線写真、CT 写真、組織切片写真、電子顕微鏡写真、観察記録、性別、死亡年齢	
	(4)情報の取得の方法	画像を撮像して取得	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　形成外科学講座
		氏名	西村礼司
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	橋本　透	
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2021 年 2 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　形成外科学講座・附属病院 研究責任者：西村 礼司（にしむら れいじ） 電話番号：03-3433-1111（内線 3333） 対応時間：平日 9：00　～　17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。